

令和5年 業種別労働災害発生状況

(令和5年3月末現在)

室蘭労働基準監督署

区分 業種別	令和5年			令和4年同期			対前年		業種割合	令和4年未確定値		
	死亡 []内は 転倒災害	休業 []内は 転倒災害	合計 []内は 転倒災害	死亡 []内は 転倒災害	休業 []内は 転倒災害	合計 []内は 転倒災害	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	1	53 [28]	54 [28]	1	41 [25]	42 [25]	12	28.6	100.0	3	627	630
製造業		14 [10]	14 [10]		2 [2]	2 [2]	12	600.0	25.9		79	79
食料品		4 [3]	4 [3]				4	-	7.4		62	62
木材木製品								-				
窯業・土石								-			2	2
鉄鋼業		3 [2]	3 [2]		1 [1]	1 [1]	2	200.0	5.6		4	4
金属・機械		2	2				2	-	3.7		7	7
輸送用機械		1 [1]	1 [1]				1	-	1.9			
その他の製造業		4 [4]	4 [4]		1 [1]	1 [1]	3	300.0	7.4		4	4
鉱業・土石採取業								-				
建設業		4 [1]	4 [1]		3 [1]	3 [1]	1	33.3	7.4	2	26	28
土木工事業					1 [1]	1 [1]	-1	-100.0			5	5
建築工事業		2 [1]	2 [1]		1	1	1	100.0	3.7		14	14
木造建築業		1	1				1	-	1.9		5	5
その他の建設業		1	1		1	1			1.9	2	2	4
道路貨物運送業		1	1	1	3 [1]	4 [1]	-3	-75.0	1.9	1	13	14
その他の運輸業		3 [3]	3 [3]		3 [2]	3 [2]			5.6		5	5
陸上貨物取扱業								-			1	1
港湾運送業	1	1 [1]	2 [1]		1	1	1	100.0	3.7		2	2
林業								-				
漁業								-			1	1
卸売・小売業		9 [4]	9 [4]		9 [8]	9 [8]			16.7		42	42
社会福祉施設		5 [2]	5 [2]		5 [3]	5 [3]			9.3		180	180
旅館業		1 [1]	1 [1]		1	1			1.9		11	11
清掃業		3 [2]	3 [2]		6 [4]	6 [4]	-3	-50.0	5.6		23	23
上記以外の事業		12 [4]	12 [4]		8 [4]	8 [4]	4	50.0	22.2		244	244

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計したもので、[]内の数字は、転倒災害の件数で内数です。

本統計は、速報値であり後日修正されることがあります。本統計表は北海道労働局ホームページでダウンロードができます。

○ 職場における新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、手洗い等の徹底、密閉空間の改善、近距離での会話、換気等の抑制等感染防止対策を徹底しましょう。

建設工事着工期労働災害防止運動(令和5年4月1日から令和5年6月30日まで)を実施しています。
建設安全週間: 5月25日から5月31日まで

令和5年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を実施します。
令和5年5月1日から9月30日まで(令和5年4月を準備期間、令和5年7月を重点取組期間)

令和6年4月から、幅が1メートル以上の箇所、原則として本足場を使用することが義務付けられます。また、令和5年10月から足場の点検者の指名と点検記録への記名が義務となります。

北海道最低賃金は、令和4年10月2日から時間額920円に改訂されました。
なお、日給や月給についても最低賃金が適用になります。支払っている金額を確認してください。



↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑
室蘭労働基準監督署
からのお知らせ



↑↑↑↑↑↑↑↑↑↑
石綿総合情報
ポータルサイト

令和5年 死亡労働災害事例

番号	発生日	時刻	業種	事故の型	起因物	災害の状況
1	2	7時台	港湾運送業	おぼれ	建築物、構築物	被災者は営業担当として、自社が行う外国船への荷の積み込み作業に関して、荷主と打ち合わせを行った後、打ち合わせを行った場所から外国船が停められている岸壁側に向かって歩いている途中に誤って岸壁から海面に墜落した。災害発生時現認者はいなかったが、荷主の責任者等が海面に浮いている被災者を発見して、救出したものの、搬送先の病院にて死亡した。もの。

令和4年 死亡労働災害事例

番号	発生日	時刻	業種	事故の型	起因物	災害の状況
1	1	17時台	道路貨物運送業	はさまれ、巻き込まれ	トラック	被災者は、事業場の敷地内において、ダンプトラックの荷台を上げて、ダンプトラックに付属した荷台の降下を防止するためのストッパーを使用せずに車体と荷台の間に入り、荷台昇降用油圧ホースの付属部品を交換する作業をしていたところ、荷台が降下して挟まれた。
2 3	10	11時台	建設業	有害物等との接触	その他の装置、設備	製鉄工場構内にて、元請事業場からコークス工場内に設置された設備の修繕のため、部品の取替え作業を請け負い、同作業のため、手持ち式金属切断機を用いてボルトを切断していたところ、切断したボルト1本を混炭機内に落としてしまったことから、ボルトの回収のため、被災者のうち1名が同機内に入ったところ倒れ、当該被災者を救出のため近づいた職長も同機内で倒れ、被災した。もの。